

光ファイバー設置の経過報告

2022年4月1日

大規模修繕工事に併せて、光ケーブル付帯工事を行いました。一部の住民の方から、導入時期などについて、質問がありましたので、説明いたします。

光ケーブル導入と時期

導入は任意 光ケーブル導入は、任意です。光ケーブルを導入したい方だけが導入できます。

導入可能時期 導入可能時期は、2022年7月頃からになります。4月、5月、6月に付帯工事の仕上がりが入力可能かどうか確認していきます。

導入にあたる費用 導入費用は、約40,000円と考えてください。
光回線工事導入にあたっての回答において、

契約料880円 + 初期工事費16,500円

とあります。これは、NTT側だけの金額です。

リバーサイドの宅内配線は、無料では、光ケーブルが導入できない作りになっています。

リビングにある現在VDSL宅内装置の場所まで光ケーブルを敷設するのに、一部設備管を加工する必要があります。

参照図. 1

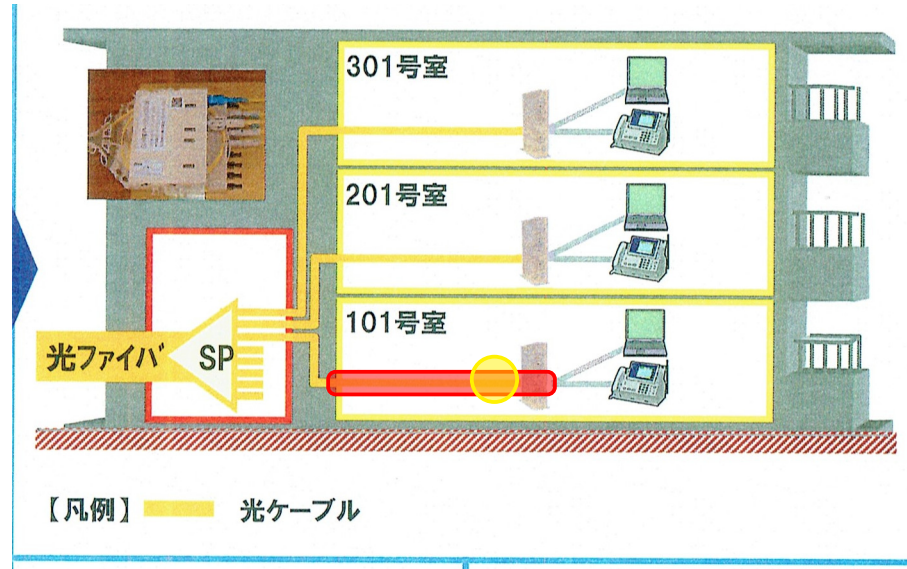
宅内の設備管の一部を加工するのに22,000円の工事費用が必要です。この工事費用は、各戸毎に用意いただくことになります。

約40,000円 $\approx 39,380 = 880 + 16,500 + 22,000$

これが最初に記載した金額になります。見積もり金額ですので、増減があります。

宅内工事の見積もりをおこなった業者を紹介する事も可能です。管理事務所まで問い合わせください。

図. 1: 宅内工事



導入工事箇所 —————
加工箇所 —————

大規模修繕工事に施工された部分 大規模修繕工事と併せて、下図の部分の工事を行っています。参照図. 2

光回線工事導入にあたっての回答において、6に管理組合様での負担はないとあります。これは、これから光ファイバーを導入するにあたって、負担がない事を言っています。

2020頃、光ファイバーがリバーサイド導入できるかをNTTに問い合わせした時点では、導入できないとの回答でした。理由は、宅内に至るまでの光ファイバーを導通する設備管がない事が理由でした。リバーサイドで光ファイバーを導入するために、設備管の工事を大規模修繕工事中に行ったのです。

回線業者とプロバイダ 今回の工事は回線業者に対するものです。インターネットは、プロバイダと契約します。この部分の理解がはっきりしないと、混乱してしまうかもしれません。

参考になりそうなURLを記載します。

<https://myfleets.com/internet/carrier>

QRコードは図. 3

図. 2: 大規模修繕中の工事

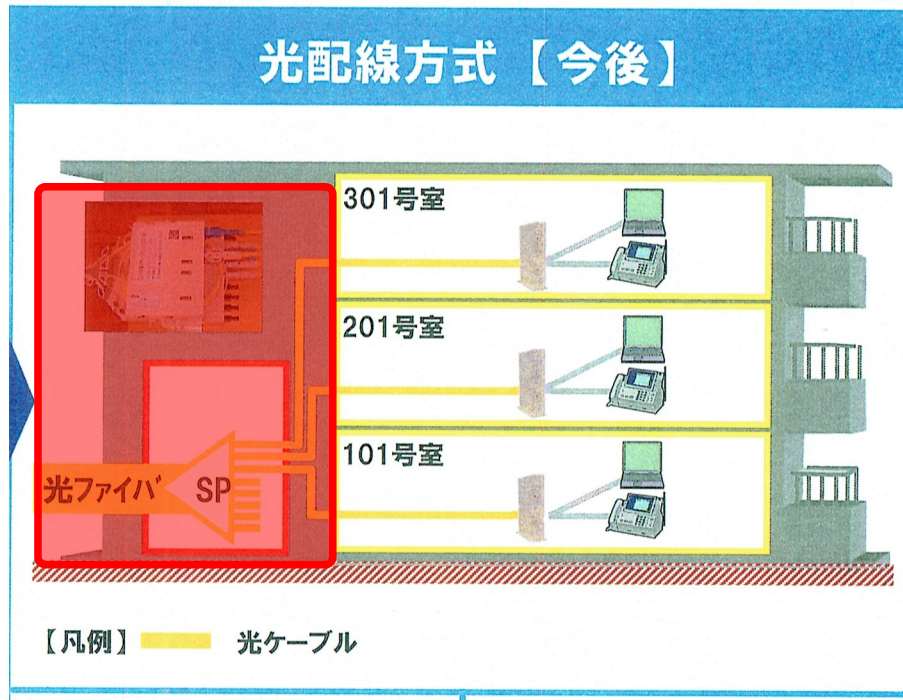


図. 3: 参考 URL QR コード

